

ワンボイスの限界を越える グループボイスの提案

横山広美

東京大学

国際高等研究所カブリ数物連携宇宙研究機構

学際情報学府

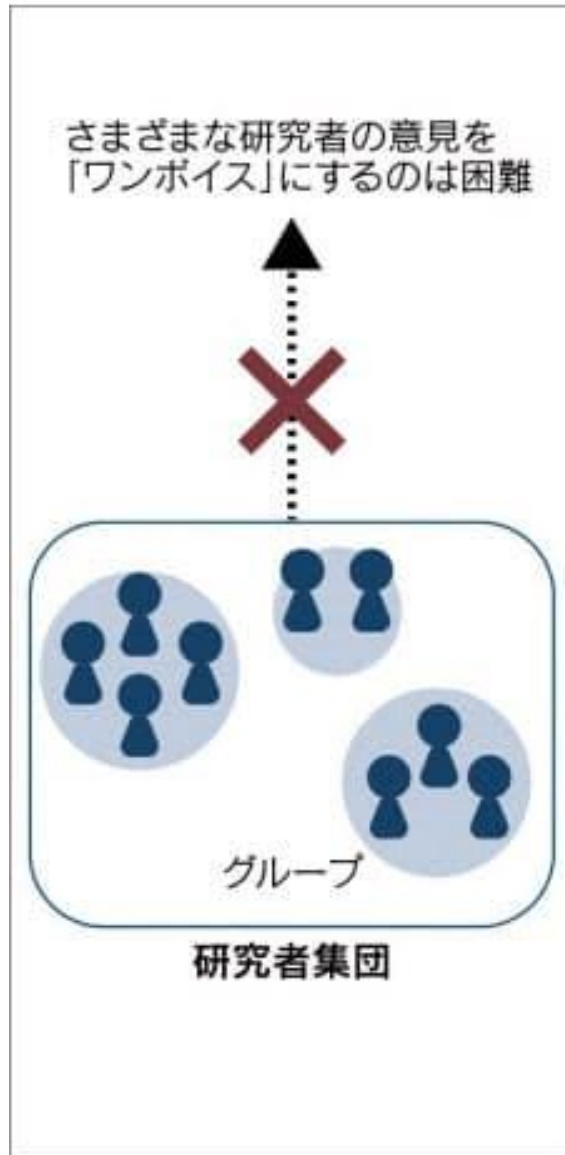
危機時、科学情報発信の困難

- 危機時には専門家の意見をまとめるという鉄則
 - ユニークボイス あるいは ワンボイス
- しかし2011年の東日本大震災でも困難
 - 学会ウェブ、原子核物理の土壌調査の成功
- SNS時代、ネットには迅速に多様・大量の情報
 - インフォデミックの原因にもなる

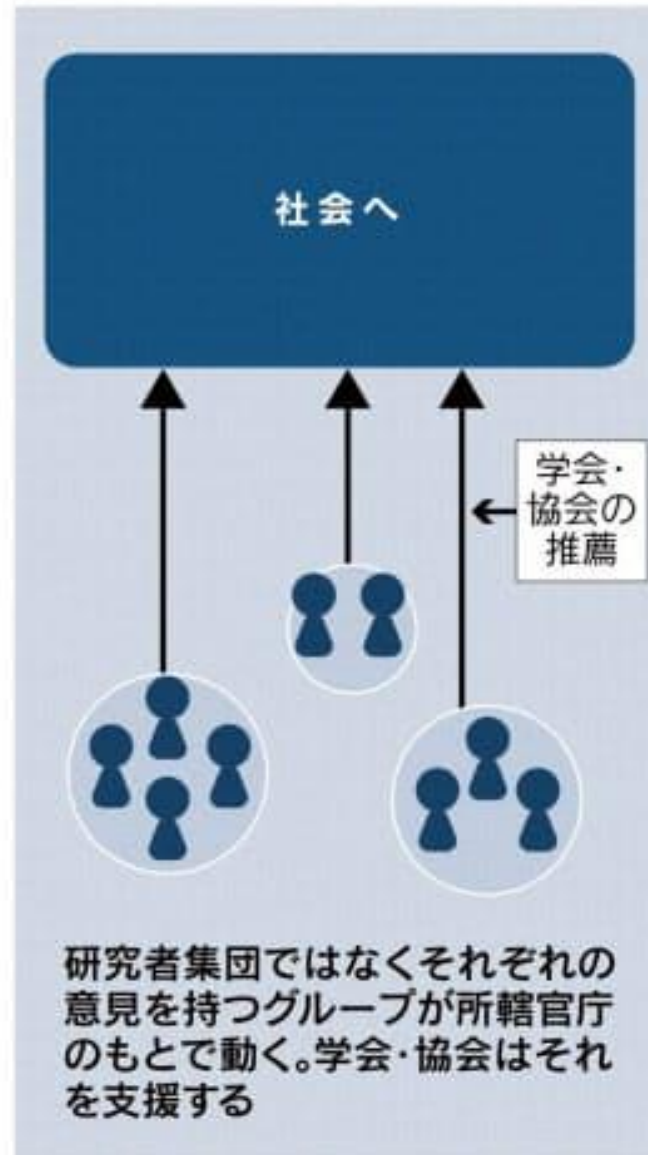
⇒ SNS時代特有のワンボイスの困難。科学者の情報発信のスタイル「グループボイス」を提案。

ワンボイスとグループボイスの違い

ワンボイスの限界



グループボイスの提案



グループボイス (GV) の特徴

グループボイス (GV) とは
グループ・学会等で意見をまとめ、
発出すること。危機時の科学情報の貢献。

特徴

- 迅速に発表ができる
- 専門性・研究の質が担保できる
 - ・ 査読などの時間がない中、質の担保可能
- 複数の意見を許容
 - ・ ワンボイスが正しいとは限らない
 - ・ 複数のグループボイスが可能

科学的助言の類型

- 会議の類型
 - 最高レベルの会議
 - 審議会、研究会、懇談会
 - 科学アカデミー等、**学協会**
 - 科学顧問
- 科学的助言者の4つの類型

出展

「科学的助言 21世紀の科学技術と政策形成」
有本建男・佐藤靖・松尾敬子(著)、吉川弘之(特別寄稿)
東京大学出版

←P13 科学的助言者の4類型

↓P30-31 科学的助言者像の一般論より

Roger A. Pielke, Jr., *The Honest Broker: Making Sense of Science in Policy and Politics* (Cambridge: Cambridge University Press, 2007)

		科学観	
民主主義観		リニア・モデル	ステークホルダー・モデル
	政府側に政策のオプションが存在	純粋科学者 (Pure Scientist)	主義主張者 (Issue Advocate)
	専門家が政策のオプションを提示	科学知識の提供者 (Science Arbiter)	誠実なあっせん者 (Honest Broker of Policy Options)

GV